

1号議案

令和4年度 事業報告

公益社団法人 大阪府診療放射線技師会

会長 藤田 秀樹

1. 総括

令和4年度も、新型コロナウイルス感染症の影響が様々なところで出ました。第7波ではこれまでの波を上回る感染者が出て、各施設でも大変だったとお察しいたします。第8波は全数把握が簡略化されたことで第7波より感染者数は減少しましたが、インフルエンザも同時に流行し、公私ともに大変な思いをされた方も多かったと思います。ここにきてようやく落ち着いてきましたが、この先変異株に置き換わって再流行しないことを願っています。

さて、大阪府診療放射線技師会の昨年度を振り返ってみますと、一昨年に比べコロナの影響は最小限に抑え、事業を行うことができたと考えています。學術部のセミナーや組織部主催の學術事業は、Webのみで開催していたのが会場にもご参加いただき、ほとんどはハイブリッド方式で開催することができました。學術大会においてもハイブリッドで開催し、会場の参加者は80名を超え、盛況に終えることができました。特別講演では、日本診療放射線技師会の上田克彦会長を迎え「診療放射線技師の将来と役割」と題して、生涯教育の必要性や業務拡大の重要性についてご講演いただきました。また、研究発表では、会員から4題、学生から3題ご発表いただきました。コロナ禍にもかかわらず、研究を続けていたことに対し敬意を表します。

福利厚生事業においては、ほとんどが中止になってしまいましたが、組織部の全ブロックが協力して「オンラインツアー富士登山」を企画し、多くの参加者を得ることができました。近畿地域の野球大会は開催する予定でしたが、残念ながら雨天のため中止となってしまいました。また、本会が積極的に行っている社会福祉活動の一環である「献血推進活動」と「大阪マラソン“クリーンUP作戦”」は再開でき、府民の皆様にご貢献できたと思います。

府民公開講座では、がんを経験した医療者からの講演やコロナ禍の人間関係の構築、弁膜症に関する講演を行いました。一般の府・市民の方に多くご参加いただき、講演後も活発な質疑応答があり、健康増進や予防啓発に寄与できたと考えています。

2月に滋賀県で開催した近畿地域の學術大会では、現地に約300名ご参集いただきました。開催後、オンデマンド配信もあり多くの皆様にご参加いただき、成功裏に終えることができました。また、しばらくできていなかった国際交流も復活し、韓国ソウル放射線士会から2名ご参加いただきました。次年度は大阪が開催当番になっていますので、今から運営に備えたいと思います。

ご承知の通り、令和3年に法令改正があり、拡大された業務に対応する告示研修が始まっています。昨年度は告示研修を7回開催することができました。平成27年の業務拡大に伴う統一講習会も継続しており、3回開催いたしました。そのうち、7月の統一講習会と1月の告示研修は、第7波と8波の真ただ中でしたが、何とか無事に開催できたことは、今後につながると考えています。引き続き業務拡大の重要性と研修会および講習会受講の必要性を周知していきたいと思います。

様々な制約のある中でも多くの事業を継続できたことは、会員の皆様のご理解とご協力のおかげです。また、協賛企業、関連団体の皆様方のご協力の賜物であり、この場をお借りして御礼申し上げます。本当にありがとうございました。引き続きご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

2. 庶務報告

(1) 名誉会員

井上 恵 萩澤 悌二、前羽 公平

(2) 役員

① 理事および監事

会 長 藤田 秀樹
副 会 長 西村 健司、檀上 輝
監 事 松尾 雅基 井戸 豊明
常務理事 野口 真 (総務部)
國下 皓平 (総務部)
山元 浩史 (広報部)
佐原 朋広 (学術部)
谷川 仁志 (組織部)
吉田 晃久 (福利厚生部)
理 事 相良 健司 (総務部)
久住 謙一 (広報部)
中平 修司 (学術部)
奥中 雄策 (学術部)
藤崎 宏 (組織部：中央)
表利 知幸 (組織部：東)
比嘉 敏夫 (組織部：西)
小西 達郎 (組織部：南)
八田 悦子 (組織部：北)
角中 克好 (福利厚生部)
顧 問 田中 貫志、土谷 輝美

② ブロック幹事

中央ブロック

楠本美千代 福田 慎治 四方 淳司
小川 雅寛 中尾 俊春 藤井 大樹
池田 茂信 和田 純 河野 一洋
中村 好貴

東ブロック

平井 良介 広田 秀雄 北脇 泰壮
奥 信彦 浦田 大軌 難波 昭典
久保 省太 中林 智 今井 裕志
瀬川 裕一 川合 航大 田川 博基

西ブロック

石澤 大介 市村 元気 小野 剛史
小出 隆志 小島 和也 佐伯 奏海
多賀井 進 仲宗根 稔 中村 圭一
野原百合子 橋本 和樹

南ブロック

岡崎 泰三 武崎 誉仁 山田 壮大
植田 克 清水 康雄 松本 侑司

梅木 拓哉 岩井 正治 福島 弘之
谷 光太郎 福田進太郎 木全 剣后
鍋岡 寛

北ブロック

植西 靖之 浦崎 太樹 大前 陽香
大引久仁博 倉元 伸也 阪元 翔太
渡部 敬次 山田 友也

(3) 会議開催状況 令和5年3月31日現在

総 会 1回
常務理事会 1回
理 事 会 13回

(4) 受賞及び表彰

厚生労働大臣表彰 受賞 (1名)
井戸 豊明

日本診療放射線技師会地域功労表彰 受賞 (2名)
泉谷 信行 久住 謙一

日本診療放射線技師会永年勤続表彰
50年表彰 受賞 (1名)
小川 利政

30年表彰 受賞 (5名)
松尾 雅基 東尾 晴夫 藤崎 宏
立永 浩一 岩井 正治

日本診療放射線技師会令和3年度社会貢献活動
(江間賞) 受賞 (1名)
西村 健司 (日本診療放射線技師会推薦)

大阪府診療放射線技師会永年勤続表彰
20年表彰受賞 (1名)
中村 勝

大阪府診療放射線技師会奨励賞表彰
α賞 (大阪府診療放射線技師会ポイント75以上)
2名
谷川 仁志 小西 達郎

(5) 常置委員会 (○印は委員長)

① 表彰委員会

○吉田 晃久 井上 謙二 植田 克
岡崎 安宏 比嘉 敏夫

② 選挙管理委員会

○霜尾 靖 清水 靖雄 井上 謙二
多賀井 進 小川 雅寛

(6) 専門部委員会 (○印は委員長)

① 総務委員会

○野口 真 相良 健司 泉田 勝也
大西 国允 武崎 誉仁 飯田 凌

② 財務委員会

○國下 皓平 土井 武郎 小松 裕司
出田 貴裕 夏日 勇人

③ 広報委員会

○山元 浩史 迫田 和志 前田 敏彰
小出 隆志 福田進太郎 秋山 武
野上 華世 濱野 美穂 楠本美千代

④ ウェブページ委員会

○久住 謙一 清水 涉 佐々木将平
細見 和宏

⑤ 学術委員会

○佐原 朋広 中平 修司 奥中 雄策
野原百合子 山口 功 内田 幸司
川眞田 実 河野 雄輝 岡村 武
大西 麻衣 谷 光太郎 野口 麻理
中原 隆太

⑥ 福利厚生委員会

○吉田 晃久 角中 克好 倉元 伸也
中尾 俊春 多賀井 進 北脇 泰壮
松本 侑司

(7) 特別委員会

① 人権委員会

○角中 克好 八田 悦子 田中 貫志
牧島 展海 高田 勝巳 清水 靖雄
岡崎 安宏 小野 剛史 阪元 翔太
今井 裕志

② 定款委員会

○檀上 輝 西村 健司 井戸 豊明
土谷 輝美 土井 武郎 森川 修
野口 真

③ 記念事業実行委員会

○檀上 輝 藤田 秀樹 西村 健司
野口 真 國下 皓平 山元 浩史
谷川 仁志 佐原 朋広 吉田 晃久

(8) 物故者

令和4年4月1日より令和5年3月31日までに、
ご逝去された会員は次の方です。

会員 辻 清文 様 (令和4年6月6日ご逝去)

会員 西原 佳香 様 (令和4年10月13日ご逝去)

会員 明田 義信 様 (令和5年3月23日ご逝去)

(9) 協賛会員 (50音順)

- ① E I Z O株式会社
- ② G Eヘルスケア・ジャパン株式会社
- ③ G Eヘルスケアファーマ株式会社
- ④ P D Rファーマ株式会社
- ⑤ P S P株式会社
- ⑥ 一般社団法人 大阪ニュークリアサイエンス協会
- ⑦ カイゲンファーマ株式会社
- ⑧ キヤノンメディカルシステムズ株式会社
- ⑨ 株式会社 キュアホープ
- ⑩ 株式会社 協栄メディカルサービス
- ⑪ 株式会社 クライムメディカルシステムズ
- ⑫ コニカミノルタジャパン株式会社
ヘルスケアカンパニー
- ⑬ 三共医療機株式会社
- ⑭ シーマン株式会社
- ⑮ シーメンスヘルスケア株式会社
- ⑯ 株式会社 島津製作所
- ⑰ 島津メディカルシステムズ株式会社
- ⑱ セイコーメディカル株式会社
- ⑲ 株式会社 千代田テクノ
- ⑳ 東洋メディック株式会社
- ㉑ 東和放射線防護設備株式会社
- ㉒ 株式会社 ドクターネット
- ㉓ 長瀬ランダウア株式会社
- ㉔ 株式会社 日本環境調査研究所
- ㉕ 日本メジフィジックス株式会社
- ㉖ 株式会社 日本メディカルサービス
- ㉗ 株式会社 根本杏林堂
- ㉘ バイエル薬品株式会社
- ㉙ 株式会社 フィリップス・ジャパン
- ㉚ 富士製薬工業株式会社
- ㉛ 富士電機株式会社
- ㉜ 富士フイルムヘルスケア株式会社
- ㉝ 富士フイルムメディカル株式会社
- ㉞ 伏見製薬株式会社
- ㉟ 堀井薬品工業株式会社

(10) 会員の動向

令和4年 4月1日	新・再入会	転 入	転 出	退 会	令和5年 3月31日	増 減
1330	102	15	8	64	1375	45

	令和4年 4月1日	令和5年 3月31日	増 減
中央ブロック	246	236	-10
東ブロック	297	315	18
西ブロック	248	268	20
南ブロック	325	330	5
北ブロック	214	226	12
合 計	1330	1375	45

月	新・再入会者数（名）			退 会 者（名）		
	令和3年度	令和4年度	対前年度増減	令和3年度	令和4年度	対前年度増減
4	3	15	12	62	58	-4
5	4	6	2	0	1	1
6	8	13	5	0	3	3
7	8	12	4	4	0	-4
8	9	11	2	3	0	-3
9	5	11	6	1	0	-1
10	15	13	-2	0	0	0
11	7	14	7	0	1	1
12	9	1	-8	1	0	-1
1	3	2	-1	1	0	-1
2	3	4	1	1	1	0
3	0	0	0	0	0	0
合 計	74	102	28	73	64	-9

(11) 会議・委員会報告

総会の開催

5/29

理事会の開催

4/27, 5/11, 5/29, 6/14, 7/13, 8/10, 9/14,
10/12, 11/9, 12/14, 1/11, 2/8, 3/8

常務理事会の開催

10/1

総務部関連

1) 各専門部、委員会の運営に協力し、会全体の活動の円滑化に努めた。

2) 会報の紙面充実に協力した。

3) 日本診療放射線技師会との連携を行った。

4) ホームページおよびサーバーの管理、運営。

5) Web上にて日本診療放射線技師会データベースシステムを利用し種々の管理、登録、申請等を行った。

6) 個人アカウントおよび研修会等の申請を行った。

7) PCを活用して研修会等の受付を行った。

8) 大阪府診療放射線技師会公認事業の個人ポイント管理。

9) 会費早期納入及び会費未納者減少にむけ、会報にて会費納入を呼びかけると共に、会費請求を精力的に実施した。

10) 委員会の開催
総務関連委員会
4/8, 4/30, 5/19, 6/25, 7/27, 8/3, 9/24,
10/8, 10/19, 10/26, 11/11, 11/18, 12/21,
12/25, 1/20, 2/1, 2/16, 2/20, 3/25

広報部関連
広報委員会の開催
5/24, 7/26, 9/27, 11/22, 1/24

ウェブページ委員会の開催
1/28

組織部関連
ブロック会長会議の開催
4/1, 5/27, 6/8, 7/5, 8/23, 9/20,
11/14, 1/18, 2/22, 3/27

中央ブロック会議の開催
5/18, 6/29, 9/8, 11/8, 1/24, 3/7

東ブロック会議の開催
4/19, 6/21, 9/6, 11/15, 2/21

西ブロック会議の開催
5/19, 7/20, 9/5, 11/24, 2/9

南ブロック会議の開催
4/21, 6/30, 9/30, 12/12, 2/13

北ブロック会議の開催
5/12, 7/20, 10/3, 12/2, 2/13

府民公開講座会議
9/20

学術部関連
学術委員会の開催
7/14

合同フォーラム打合せ会議の開催
7/4, 9/5, 10/5

福利厚生部関連
福利厚生委員会の開催
9/26

各種委員会関連
表彰委員会の開催
4/21, 11/5

人権委員会の開催
9/9, 9/28

定款委員会の開催
12/14

選挙管理委員会の開催
4/8, 5/29

記念事業実行委員会
12/28, 2/28

(12) クラブ報告

囲碁クラブの開催
新型コロナウイルス感染拡大防止のため自粛
○月2回の活動及び指導
○会報の『詰碁』を支援
○大阪府診療放射線技師会の囲碁大会の開催及び
運営

囲碁クラブ 名簿
多田 昭雄 小池 弘一 松尾 雅基
土谷 輝美 岡崎 安宏 石黒 秋弘

野球クラブの開催
○第52回 大阪府診療放射線技師会ブロック対抗
野球大会
新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止
○11月23日(水・祝)
第69回 近畿地域診療放射線技師会野球大会
(和歌山県開催) 天候不良により中止

野球クラブ 名簿
部長 松尾 雅基
監督 藤田 秀樹
主将 吉田 晃久
選手 中田 陵賀 谷川 仁志 吉川 剛弘
高田 勝巳 辻本 晶州 博多 豊充
浦崎 太樹 藤井 大樹 今井 裕志
伊東 大祐 森田 雅士 田中 政宏
大野 兼弥 楠 晃宏

休部中
ゴルフクラブ
テニスクラブ

3. 事業報告

【公益目的事業】

事業番号	事業の内容
公 1	府民への放射線医療に関する知識の普及啓発を行う事業

【事業の趣旨】

大阪府においては、がん患者や結核患者が多く、放射線を用いた検査や治療を経験する府民が、今後益々増加することが見込まれる。

本事業は、府民に放射線診療、検査内容、医療被ばくなどの情報を公開することにより、府民に安心して検査を受けてもらい、疾病予防を目的としたがん検診、健康診断の受診率を上げることによって、府民の疾病予防や健康保持に取り組むものである。令和4年度に行った事業を以下に示す。

【事業の内容】

1. 第39回 みんなのくらしと放射線展

内 容	対面および Web にて次の内容を行う。親子向け企画、放射線教育関係者向け企画、高校生向け企画、Web サイト企画（放射線研究レポート、プロフェッショナルの声）
対 象	一般府民、教育関係者、高校生
実 施 日	親子向け企画 8月21日(日) 「医療非常事態宣言」の発出を受け中止 放射線教育オンライン座談会 9月18日(日) ハイスクールラジエーションクラス 10月30日(日)
Web 公開	9月17日(土)～3月31日(金)
参加費	対面および Web とも無料
開催形態	大阪府立大学、国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構、 一般財団法人 電子科学研究所、一般財団法人 日本原子力文化振興財団、 一般社団法人 大阪ニュークリアサイエンス協会、公益社団法人 日本アイソトープ協会、 一般社団法人 日本原子力学会関西支部、関西原子力懇談会との共催
開催費用 法人の役割	各共催団体が負担 放射線は医療関係、工業関係、食品関係、エネルギー関係など多岐にわたるが、当法人は、 みんなのくらしと放射線展において副実行委員長を務め、特に医療関係で利用されている 放射線について、相談コーナーを設けており、府民に一層安心して放射線診療を受けても らえるようになることが役割である。

2. 健康まつり（摂津市保健センター依頼事業）

11月13日に開催されたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じるため規模縮小され、協力要請なし。

3. 学術大会

第33回 大阪府診療放射線技師会学術大会

テ ー マ	「“Next Step” ～診療放射線技師の新たな使命～」
対 象	大阪府診療放射線技師会会員および一般府民
開 催 日	11月20日(日)
開 催 場 所	アートホテル大阪ベイタワー（ハイブリッド開催）
参加費	無 料
参加人数	106名

4. 大臨技・大放技合同フォーラム

開催日	令和5年1月21日(土)
開催場所	大阪府医師協同組合本部 8階大ホール
テーマ	「これを聞けば心臓弁膜症がわかる！」
対象	大阪府診療放射線技師会会員、大阪府臨床検査技師会会員、一般府民
教育講演	①「弁膜症ってエコーでこんな風に見える」 演者：大阪府済生会中津病院 検査技術部 堀家由貴様
	②「TAVIチームにおける診療放射線技師の役割」 演者：近畿大学病院 中央放射線部 川浪亮太氏
特別講演	「早期発見と治療後の日常生活に気を付けること」 演者：大阪市立総合医療センター 循環器内科 阿部幸雄先生
参加費料	無料
参加人数	66名

5. 令和4年度 府民公開講座

開催日	10月1日(土)
開催場所	大阪国際交流センター 2階小ホール
基礎講演	「がん治療を行っている技師が考える、放射線との付き合い方」 大阪府診療放射線技師会 学術部 中原隆太氏
教育講演	「僕とがんとの20年～病気から感じ得たこと～」 堺市立総合医療センター 放射線技術科 林祐樹氏
特別講演	「がん医療における心理社会的課題について」 わしおこども医院 小児科専門医 楠木重範先生
参加者	会員：40名 府民：23名 講師：3名 合計：66名

6. ホームページでの放射線医療に関する情報提供

府民に放射線診療、検査内容、医療被ばくなどの情報を公開し、安心して放射線診療を受けてもらうことも法人の重要な役割と考え、セミナー等を開催して直接府民へ放射線医療に関する知識の普及啓発事業を展開するが、それを補完するものとして、ホームページ上で放射線医療に関する情報を提供しなければならないと考えている。

すなわち、ホームページの公開・運営事業を実施することにより放射線医療に関する情報提供を行い、府民の健康福祉の向上に寄与することを目的としている。以下に令和4年度の実績を示す。

(内容)

ホームページの公開・運営事業放射線診療に関する身近な問題の説明、診療放射線技師の役割等について、当法人ホームページで明らかにし、府民に対し放射線医療に関して情報発信を行った。

○ホームページの内容

1. 府民の方へ

放射線診療について (Q&A 方式にて説明)

- 診療放射線技師の業務は？
- 放射線を利用する検査・治療
- 放射線を使わない検査
- 放射線は人にどんな影響を与えるか？
- 放射線 (エックス線) 検査をするための原則は？
- 放射線診療の正当化、最適化
- エックス線検査の危険性はどれ位か？
- 小児のエックス線検査は害がありませんか？
- 妊娠中にエックス線検査を受けましたが… 等

2. 診療放射線技師の役割
3. 放射線検査の説明
4. お問い合わせ窓口
5. 府民公開講座案内
6. 研修会の内容報告
7. 学術の報告

対 象 一般府民
更新頻度 随 時

事業番号	事業の内容
公 2	放射線診療の研修を行う事業

【事業の趣旨】

本事業は、診療放射線技師の放射線診療技術のレベル向上及び職業倫理の高揚を支援するために、放射線診療研修を開催するものである。

このセミナーで得た知識、放射線診療の技術を医療の現場に還元することで、府民の健康福祉の向上、活性化を図るものである。

【事業の内容】

■学 術 部

明日から役立つセミナー MRI 検査技術

「小児の MRI 検査のポイント」

開催日 9月7日(水)

開催場所 Web 開催

講 師 大阪はびきの医療センター

石 黒 秋 弘 氏

参加者数 33名

明日から役立つセミナー マンモグラフィ撮影技術

「検診マンモグラフィ撮影技師認定試験(新規・更新)に向けて勉強しておくべきポイント+α」

開催日 10月28日(金)

開催場所 大阪府診療放射線技師会事務所および Web 開催(ハイブリッド開催)

講 師 市立貝塚病院

矢 竹 秀 稔 氏

参加者数 57名

明日から役立つセミナー 超音波撮影技術

「ようこそ、腹部エコーの楽しい世界へ! ~エコーの底力お見せ致します」

開催日 12月9日(水)

開催場所 大阪府診療放射線技師会事務所および Web 開催(ハイブリッド開催)

講 師 市立池田病院

関 康 氏

参加者数 29名

明日から役立つセミナー MRI 撮影技術

「MRIの信号対雑音比(SNR)にまつわるお話 ~SNRが悪いとどうなるの?~」

開催日 令和5年1月30日(月)

開催場所 大阪府診療放射線技師会事務所および Web 開催(ハイブリッド開催)

講 師 未来ICT研究所脳情報通信融合研究センター 内 田 幸 司 氏

参加者数 30名

■組 織 部

組織部研修会(南)

開催日 4月23日(土)

開催場所 Web 開催

会員発表 「放射線部における重症患者の対応」

近畿大学病院

福 島 弘 之 氏

府中クリニック

谷 光 太 郎 氏

りんくう総合医療センター

梅 木 拓 哉 氏

清恵会病院

西 川 隆 章 氏

特別講演 「ICU ナースが話す、集中ケアの実態」
バルランド総合病院 集中治療室 課長補佐 谷 恵 様
参加者数 42名

組織部研修会(東)

開催日 8月20日(土)
開催場所 Web開催
講演1 「電子カルテシステムのマルウェア感染を経験して」
今井裕志氏(青山病院 放射線科)
講演2 (協賛会社) (株)テクマトリックスは、協賛会社である(株)PSPの親会社となります
①「医療機関における最新セキュリティ動向と対策」
遠藤祐亮様(テクマトリックス株式会社)
②「セキュリティ対策 ～クラウドPACS編～」
小谷達宏様(PSP株式会社)
講演3 「放射線科の医療安全とマネジメント ～行動経済学・心理的安全性etc.～」
西村健司氏(医真会八尾総合病院 医療安全管理室)
参加者数 46名

組織部研修会(西)

開催日 12月3日(土)
開催場所 Web開催
情報提供 「動態X線技術とDR長尺システムのご紹介」
コニカミノルタジャパン株式会社 ヘルスケアカンパニー 関西支社営業推進グループ
乾 芳 康 様
講演 「診療放射線技師に知ってほしい患者さんの移乗方法」
講師 医療法人啓信会 大阪整形外科病院 リハビリテーション部 佐藤尚弘様
参加者数 45名

組織部研修会(中央)

開催日 令和5年1月28日(土)
開催場所 大阪府診療放射線技師会事務所および Web開催(ハイブリッド開催)
情報提供 「EDRがもたらしたモノと未来」
富士フイルムメディカル株式会社 東 慎之介 様
講演① 「MRIの吸着事故の傾向と対策」
大阪市立総合医療センター 医療技術部診療放射線部門 池田茂信氏
講演② 「膝関節のX線撮影を見直そう」
大阪ハイテクノロジー専門学校 診療放射線学科専任教員 安藤英次氏
参加者数 47名

組織部研修会(北)

開催日 令和5年3月4日(土)
開催場所 愛仁会看護助産専門学校 6階 ナイチンゲールホール
情報提供 「“医療の未来と向き合うAI” DeepLearningを用いた画像再構成技術のご紹介
— AiCE, PIEQを中心に—」
キヤノンメディカルシステムズ株式会社 クリニカル営業推進部 五十嵐 健 悟 様
講演1 「高槻病院のタスク・シフト/シェアの現状と課題」
高槻病院 山田友也氏
「読影補助の症例報告(良かった例、悪かった例)」
高槻病院 中村美緒氏

「超音波部門におけるタスク・シフト/シェアの現状と課題」

高槻病院

高西博利氏

講演 2

「診療放射線技師のタスクシフト・タスクシェアの方向性」

～専門性を生かした組織効率化の先に、患者・病院の利益と組織力の向上～

近畿地域理事（北播磨総合医療センター）

後藤吉弘氏

参加者数 54名

■人権委員会

接遇講座

「トラブルを未然に防ぐ情報戦略」

～改正個人情報保護法のポイントとネットリテラシーの重要性～

開催日 12月20日(火)

開催場所 Web開催

講師 櫃石秀信先生

(川崎医療福祉大学医療福祉マネジメント学部 医療福祉経営学科学科長 准教授)

参加者数 39名

手話講座

「手話初級コース」

開催日 令和5年2月16日(木)

開催場所 大阪府診療放射線技師会 事務所

講師 中村美緒氏(愛仁会 高槻病院)

参加者数 14名

【共益目的事業】

事業番号	事業の内容
他 1	その他の事業（相互扶助等事業）について

【事業の趣旨】

本事業は、放射線診療に係る情報を会員相互で共有し、医療の現場に還元するために、相互扶助等を行うものである。

【事業の内容】

(1) 会員登録に伴い発生する事務・会誌等による情報伝達

年会費の徴収事務、会員管理事務等を行った。また、会誌等で会員に必要な情報伝達を行った。

(2) 定款・規程の見直しを行った。

(3) 表彰事業

定款第4条の事業目的達成に貢献し、本会の発展に寄与した者を表彰する事業である。

表彰の種類は、会長表彰・会長感謝状・永年勤続表彰、奨励表彰であり、選考基準は会長表彰・会長感謝状・永年勤続表彰が表彰規程、奨励表彰が奨励規程による。

また、大阪府等他団体から依頼された表彰事業に対して調査を行い、理事会に答申して候補者の審査及び書類作成の作業などを行った。

この他、在阪の診療放射線技師養成校から推薦を受けた学業成績優秀者の卒業生に対して公益社団法人大阪府診療放射線技師会会長賞を贈呈した。以下に令和4年度の答申状況を示す。

日本診療放射線技師会地域功労表彰	2名
日本診療放射線技師会永年勤続表彰	
50年表彰	1名
30年表彰	4名
大阪府診療放射線技師会永年勤続表彰	
40年表彰	1名
20年表彰	1名
大阪府診療放射線技師会奨励賞	
β賞（大放技ポイント150以上）	1名
α賞（大放技ポイント75以上）	1名

(4) 社会奉仕活動及び関連団体との協調事業

○献血推進活動

日時 4月17日(日) 10:00～16:00

場所 HEP FIVE 前(梅田)

結果 受付人数 76名 採血数合計 61名(400ml 59名、200ml 2名)

日時 11月23日(水祝) 10:00～16:00(前半 10:00～13:00 後半 13:00～16:00)

場所 HEP FIVE 前

結果 受付人数 78名 採血数合計 62名(400ml 61名、200ml 1名)

○清掃活動事業

大阪市環境局の呼びかけで行われている「大阪マラソン“クリーンUP”作戦」に毎年参加している。今年度も「大阪マラソン」が開催され、タイアップして美しい街づくりを進める、大阪市一斉清掃に参加をして貢献した。以下に活動実績を示す。

開催日 令和5年2月18日(土)

開催場所 JR森ノ宮駅(大阪城公園入口)から大阪府診療放射線技師会事務所周辺

参加者数 17名

(5) 会員相互扶助事業

会員や関係団体との親睦を深めるための各種行事(野球大会、新年互礼会、バーベキュー等)やクラブ活動を行う。また、求人・求職情報を会報や事務所掲示板を利用して情報提供を行った。以下に活動実績を示す。

○ボウリング大会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止。

○第52回 大阪府診療放射線技師会ブロック対抗野球大会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止。

○第69回 近畿地域診療放射線技師会野球大会(開催担当:和歌山県)

開催日 11月23日(水・祝)

開催場所 和歌山県紀の川市 貴志川スポーツ公園

天候不良により中止。

○第37回 大阪府診療放射線技師会囲碁大会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

○組織部の福利厚生事業

開催日 10月29日(土)

(株)エイチ・アイ・エス企画の「富士山公式ガイドがご案内する・富士登山オンラインツアー」を開催。

開催時間は約90分

参加人数:36名

○新年互礼会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止。

(6) 入会促進事業

診療放射線技師のためのフレッシューズセミナー

開催日 6月26日(日)

開催場所 Web開催

修了者数 57名

講義内容

エチケット・マナー

森之宮病院

田中貫志氏

医療安全

医真会八尾総合病院

西村健司氏

入会促進

大阪府診療放射線技師会 会長

藤田秀樹氏

医療コミュニケーション

医真会八尾リハビリテーション病院

表利知幸氏

感染対策

日本生命病院 ニッセイ予防医学センター

中村文美氏

被ばく低減

社会医療法人生長会 ベルランド総合病院

鈴木賢昭氏

気管支解剖

大阪はびきの医療センター

石黒秋弘氏